

島商Q&A (卒業後の進路について)

Q 島商生は、どんな進路に進んでいますか？進学と就職の割合を教えてください。

R 5年度卒業生の進路は、大学 14.6%、短大 2.3%、専門学校 31.0%、就職 52.1% でした。

R 6年度卒業生の進路は、大学 15.8%、短大 2.2%、専門学校 25.7%、就職 56.3% でした。

R 7年度卒業生の進路は、大学 21.0%、短大 0%、専門学校 27.3%、就職 51.7% でした。

Q 就職したいのですか、どのような地域に就職できますか？

A R 7年度を例にすると、就職者 74 名は、島田市、藤枝市、焼津市、菊川市、掛川市など多くの地域の企業に就職しています。また、7名が公務員として就職しています。

Q どのような業種(会社)、どのような職種(仕事)に就職していますか？

A R 7年度を例にすると、製造業 49 名、サービス業 3 名、卸売業・小売業 5 名、金融保険業 2 名、その他 15 名でした。

Q 求人(会社からの「島商から就職してほしい」という依頼)はたくさんきますか？

A 例年、多くの求人票をいただいています。R 7年度の指定校求人数は 383 人で、就職希望者 74 名に対して約 5 倍の求人票をいただいています。このほか、企業が学校を指定せず広く一般の高校生を対象にした公開求人がありますが、島商の生徒はほとんど利用しません。

Q 高校生で就職するのは難しいことですか？就職先はありますか？

A 全く心配はいりません。就職試験前には履歴書作成、個人面接、集団面接や場合により集団討論の指導を受けることができます。その他、作文指導や一般常識(SPIなど)も学習プログラムがあります。

Q 就職試験は、どういうものですか？

A 主に面接試験があります。その他、企業により一般常識(SPI)や作文の試験があります。

Q 就職にも、推薦制度がありますか？

A 就職に関しては、学校側が推薦する形で応募書類をつくります。縁故で就職する場合はその限りではありません。

Q 就職するためには、高校でどんなことをしておかなければいけませんか？

A 英数国の学習のほか、商業高校の生徒は、商業科目の学習や資格取得が有利になります。他にも部活動でコミュニケーション能力をつけ、簡単には諦めない粘り強さを身につけることも大切なことです。

Q 進学は、どんなところに進学していますか？

A 四年制大学、短期大学、専門学校（IT系、看護系、美容系、デザイン系など）へ進学する生徒が多いです。

Q 大学に行きたいのですが、島商からでも行けますか？どのような試験を受けるのですか？

A 指定校推薦や総合型選抜、学校推薦型選抜で受験する生徒が多いです。また、部活動の実績によってはスポーツ推薦もあります。学力試験、小論文試験や面接試験など試験内容は様々です。一般試験で受験する場合は、英語、国語や社会など大学の学部ごとに異なります。

Q 学費の関係で、国公立大学に進学したいのですが、島商からいけますか？

A これまでも国公立大学へ進学した生徒がいます。生徒個々のニーズに合わせて補習などで対策をします。

Q 推薦制度で大学に行けますか？

A 多くの生徒が推薦制度を活用しています。

Q 大学の指定校推薦とは何ですか？島商にもありますか？

A 過去の進学実績を参考に、大学側が高校名を指定して受験者を募集する形式の推薦です。推薦条件として、主に資格取得や評定平均値（成績）のレベルが指定されます。島商生もこの制度を活用しています。

Q 看護師になりたいのですが、島商からでもなれますか？

A もちろん可能です。学校にもよりますが、主に数学、国語、英語の試験と面接や集団討論などが課せられます。島商では看護学校受験者向けに補習を行っています。

Q 公務員になりたいのですが、実績はありますか？

A もちろん可能です。島田市役所、藤枝市役所、菊川市役所、掛川市役所のほか、静岡市消防（消防士）、静岡県警（警察官）、静岡県職員（小中学校事務、行政）、航空自衛隊や陸上自衛隊、国家公務員（税務）などの実績があります。